

会 議 記 録

会議名称	令和4年度 第2回文化財審議委員会
開催日時	令和4年12月20日（火）午後2時00分から午後3時40分まで
開催場所	加古川市役所南館 302 会議室
出席者	<p><委員> 茂渡委員長、金子副委員長、岡田委員、上月委員、荘所委員</p> <p><事務局> 教育委員会 小南教育長（委嘱状の交付のみ） 教育指導部 杉本次長 文化財調査研究センター 河村所長、宮本副所長、山中係長、高下主査</p>
会議次第	<p>1 開会 委嘱状交付</p> <p>2 正・副委員長の選出 委員長に茂渡俊慶委員、副委員長に金子哲委員を選出 正・副委員長のあいさつ</p> <p>3 議事 (1) 市指定有形文化財指定申請に係る審議について 稚児窟石棺蓋 1基（平荘町池尻、池尻町内会管理） (2) 文化財関係事業について（説明及び報告） 令和4年度11月までを中心とした事業等の進捗状況について (3) 加古川市の文化財保護制度の充実に向けての進捗状況について (4) 指定文化財及び埋蔵文化財調査等について（説明及び意見交換） 1 市指定文化財に関すること 2 国指定・登録文化財及び県指定文化財に関すること 重要文化財鐘楼及び護摩堂保存修理事業（国庫補助事業、鶴林寺） 3 埋蔵文化財調査について ア令和4年度日岡山公園整備事業に伴う東車塚古墳等確認・試掘調査 イ令和4年度雁戸井地区ほ場整備事業に伴う上村池遺跡等本発掘調査 (5) その他 1 その他歴史文化及び文化財に関する情報交換 2 今後の予定等事務連絡</p> <p>4 閉会 副委員長あいさつ</p>

議事内容

1 市指定有形文化財指定申請に係る審議について

加古川市指定有形文化財指定申請に伴い、加古川市教育委員会から以下の資料を加古川市指定有形文化財に新たに指定することについての諮問があり、審議を行った。

考古資料 稚児窟石棺蓋 1基（平荘町池尻、池尻町内会管理）

委員から、市内最大の石棺で、また、播磨地域を代表する市内最大の方墳である池尻16号墳の家形石棺の蓋であることなどから、指定することが適当という考えが多く示された。

次回の会議で現地調査を実施し、答申内容を決定することになった。

なお、この石棺の身は、現在、志方町投松の公会堂にあり、委員から、江戸時代に石棺の身が投松の東の峠まで運び出され、昭和30年代に現在の場所に保存されるようになった経緯の説明があり、将来、石棺の身の取扱いについても、考える必要があるという意見があった。

2 文化財関係事業について（説明及び報告）

令和4年度11月までを中心とした事業等の進捗状況について、事務局から説明と報告があった。

委員から特に意見はなかった。

3 加古川市の文化財保護制度の充実に向けての進捗状況について

事務局から以下のとおり説明及び報告があった。

(1) 登録文化財制度の検討について

市登録文化財制度の創設に向けて、神奈川県相模原市などの条例を参考に市条例改正案の作成に努めており、今年度末までの素案作成を目指している。

また、登録文化財の候補リストの作成の準備を進めている。

(2) 指定文化財修理等事業に対する補助制度の整備について

指定文化財の修理や保存のための補助金交付の各種規定の整備と条例改正等に取り組んでいる。滋賀県近江八幡市などの条例を参考に改正案の作成を検討している。今年度末を目標に行っている。

(3) 文化財保存活用地域計画作成の検討について

文化財保存活用地域計画は、平成31年3月に策定した加古川市歴史文化基本構想を基にしたアクションプランである。文化庁長官の認定を受けるレベルになると人員や予算の課題があり、そのレベルを目指すかどうかを今後検討する。

なお、具体的な候補地区としては日岡山公園地区、鶴林寺地区、寺家町・本町地区などを検討している。

委員から特に意見はなかった。

4 指定文化財及び埋蔵文化財調査等について（説明及び意見交換）

(1) 市指定文化財に関すること

事務局から今年度の加古川市指定文化財保存管理補助金事業の実施状況について、例年どおり実施していることの報告があった。また、令和5年度補助金事業についても、今年度と同様の予定であるとの説明があった。

(2) 国指定・登録文化財及び県指定文化財に関すること

重要文化財鐘楼及び護摩堂保存修理事業（国庫補助事業、鶴林寺）について、事務局から、令和4年6月1日から始まり、令和5年度末までに完了予定であることの説明があった。

県指定文化財本岡家住宅の茅葺き屋根について、事務局から、令和10年までには全面葺き替えする必要がある、計画を進めるという説明があった。

(3) 埋蔵文化財調査について

事務局から以下のア及びイの調査の結果及び経過について、報告及び説明があった。

ア 令和4年度日岡山公園整備事業に伴う東車塚古墳等確認・試掘調査

イ 令和4年度雁戸井地区ほ場整備事業に伴う上村池遺跡等本発掘調査

(1)から(3)までについては、委員から特に意見はなかった。

5 その他

(1) その他歴史文化及び文化財に関する情報交換

委員から、稚児窟石棺の身が江戸時代に投松峠に運び出され、昭和18・19年頃の道路工事に伴い現在の場所に移動したことについての資料があることなど補足説明があった。

委員から、重要文化財鶴林寺鐘楼及び護摩堂保存修理事業に係る鐘楼の瓦葺替工事で、裏面に瓦がずれないように、瓦同士をブロックを組むように引っかかるような仕組みになっていることがわかったことや、前回の修理が丁寧に行われていたことがわかり、土、杉皮、竹などの旧部材が、予想以上に再利用できることがわかったことの説明があった。

(2) 今後の予定等事務連絡

事務局から、第3回文化財審議委員会は1月後半ごろ開催予定であり、第4回文化財審議委員会は必要があれば2月中旬ごろに開催することなどの事務連絡があった。